

名産物がたくさん明宝を味わい尽くす

道の駅明宝 磨墨の里

【直売所の概要】

- ・所在地：岐阜県郡上市明宝1015
- ・運営主体：株式会社明宝マスターズ
- ・取組内容：物産館、農産物直売所、レストラン
- ・取扱高：約2.8億円（令和7年度）
- ・来客数：約14.8万人（令和7年度）
- ・従業員数：16人（令和7年度）
- ・URL：<https://www.meiho-masters.co.jp/>

【開設の経緯】

- 平成元年に「ドライブイン磨墨の里」として開業。
- 平成5年に道の駅として指定。
- 平成中期、新鮮市めいほう出荷組合が売り場を青空市から道の駅店内へ移設。
- 平成29年度に道の駅の改装に併せて、農産物の委託販売を開始。

【特徴的な取組】

- 一大名産品である明宝ハムをはじめとして、明宝地域や郡上市内の農産物や加工品が揃う道の駅。
- 農産物は季節ごとの野菜が多い。また、米は明宝地域に生産者の協議会があり、毎年、市のコンテストで上位入賞を獲得。
- 明宝ハムは他地域ではあまり見かけない種類まで揃う。その他、明宝トマトケチャップやジビエなど、明宝を代表する加工品が数多くある。
- レストランでも地域の食材や加工品を積極的に使用。一番人気は岐阜県中部の郷土料理でもある地域の鶏ちゃん定食。



外観



農産物直売の様子



明宝ハムコーナー



レストランの鶏ちゃん定食

【売上高等の推移】

	令和4年度	令和7年度
取扱高	約2.6億円	約2.8億円
来客数	約15.7万人	約14.8万人
出荷者数	156人	129人

【今後の展望】

- 道の駅を地域の経済や交流の拠点として守りながら、明宝地域の魅力を訪れる人にPRし続けていきたい。

